

2019 年度採択された

助成金一覧・メディア掲載一覧

2019年度採択された助成金一覧

- 公益財団法人 電通育英会「学生を対象とする次世代リーダーの育成活動」に採択（市ヶ谷）
助成活動名：富士山外来種駆除ボランティア活動、富士山清掃・トレイル整備ボランティア活動
富士山外来植物駆除ボランティアツアー ⇒報告書はP24を参照
富士山清掃・トレイル整備ボランティアツアー ⇒台風19号の影響により中止
富士山トレイル整備ボランティアツアー ⇒新型コロナウイルス感染症の影響で中止
- 公益財団法人 キリン福祉財団「キリン・地域のちから応援事業」に採択（市ヶ谷）
助成活動名：東北被災地ボランティアツアー ⇒報告書はP55を参照
- 社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会「養成事業助成金」に採択（市ヶ谷）
助成活動名：災害救援ボランティア講座 ⇒報告書はP41を参照
- 一般財団法人 学生サポートセンター「学生ボランティア団体助成事業」に採択（多摩）
助成活動名：熊本県益城町被災地ボランティア チームたまモン⇒報告書はP109を参照
- Yahoo!基金 夏休み《学生ボランティア》被災地復興支援活動助成プログラム（多摩）
助成活動名：宮城県被災地ボランティア チーム気仙沼でつながり騎士（ナイト）
→報告書はP112を参照
- 公益財団法人日本財団学生ボランティアセンター（Gakuvo）との協働プログラム（多摩）
助成活動名：熊本県益城町被災地ボランティア チームたまモン⇒報告書はP109を参照

2019年度メディア掲載一覧

メディアへの掲載・各種広報実績

キャンパス	媒体名	掲載日・頁	記事タイトル・ボランティアセンタープログラム名等	実施日	番号
市ヶ谷	東海新報	2019年8月22日(7面)	東北被災地支援ボランティアツアー	8月19日～26日	①
	あらんてあ	2020年1月	荒川区社会福祉協議会	12月15日、24日、25日	②
	2019年度大学案内	2019年4月(013頁)	チーム・オレンジ活動	被災地支援ボランティア	③
	東京メトログループ安全報告書	2019年4月(26頁)	東京メトロ飯田橋駅ボランティア	通年	④
	東京メトログループ社会環境報告書	2019年4月(16頁)	東京メトロ飯田橋駅ボランティア	通年	⑤
	第33回神田すずらんまつり広報誌	2019年5月	神田すずらん祭り	5月25日	⑥
	千代田区観光協会HP	2019年5月	神田すずらん祭り(ポッチャ体験教室VS Pなど)	5月25日	⑦
	広報誌「法政」	2019年11・12月号	総長対談	9月19日	⑧
	学び場ガイド	2019年4月(25、26頁)	時間で選べる法政ボランティアガイド	—	⑨
	法政コンパス	2019年4月105号	ボランティアで見つける新たな自分	—	⑩
	広報誌「法政」	2020年3月号	活動にかける思い	—	⑪
東京 2020 参画プログラム H P	東京メトロ飯田橋駅ボランティア	—	東京メトロ飯田橋駅ボランティア	通年	⑫
	インクルーシブデザインワークショップ	—	インクルーシブデザインワークショップ	5月17日	
	富士山外来植物駆除ボランティアツアー	—	富士山外来植物駆除ボランティアツアー	5月19日	
	ドッグセラピーへの理解	—	ドッグセラピーへの理解	5月27日	
	フラインドサッカーから学ぶチームビルディング	—	フラインドサッカーから学ぶチームビルディング	5月30日	
	ユニバーサルマナー～多様性の時代に～	—	ユニバーサルマナー～多様性の時代に～	6月10日	
	自閉症スペクトラム障害について考えよう	—	自閉症スペクトラム障害について考えよう	6月19日	
	被災地で働くを考える～仕事として被災地を支え、地域を作るとは～	—	被災地で働くを考える～仕事として被災地を支え、地域を作るとは～	6月24日	
	ゴールボール体験教室	—	ゴールボール体験教室	7月2日	
	遊園所体験いざという時あなたならどうしますか。	—	遊園所体験いざという時あなたならどうしますか。	7月6日	
	高齢者と音楽を通じて楽しく交流しよう	—	高齢者と音楽を通じて楽しく交流しよう	8月27日	
	ユニバーサルシアターで学ぶバリアフリー映画	—	ユニバーサルシアターで学ぶバリアフリー映画	10月2日	
	外濠の浚渫工事について知り環境問題改善について学ぶ	—	外濠の浚渫工事について知り環境問題改善について学ぶ	10月9日	
	車いすラグビー体験から学ぶ障がい者の理解と多様性	—	車いすラグビー体験から学ぶ障がい者の理解と多様性	10月23日	
多様性の進む時代的マイノリティについて考える	—	多様性の進む時代的マイノリティについて考える	11月14日		
福島スタディツアー	—	福島スタディツアー	12月8日		
目の不自由な方のサポートについて学ぼう	—	目の不自由な方のサポートについて学ぼう	12月11日		
多摩	武相新聞	2019年4月6日	竹あかりの街あいほら	3月30日	⑬
	東京新聞	2019年5月1日	竹あかりの街あいほら	3月30日	⑭
	J:COM ケーブルテレビ	2019年4月2日	竹あかりの街あいほら	3月30日	⑮
	フォトジャーナル	2019年4月17日	竹あかりの街あいほら	3月30日	⑯
	町田〇ごと大作戦 18-20HP	2019年4月23日	竹あかりの街あいほら	3月30日	⑰
	相原町づくり協議会HP	2019年6月1日	第7回竹カフェ	6月29日	⑱
	町田市HP	2019年7月22日	第7回竹カフェ	6月29日	⑲
	東京家政学院大学HP	2019年7月8日	第7回竹カフェ	6月29日	⑳
	東京家政学院大学HP	2019年12月4日	第8回竹カフェ	11月17日	㉑
	J:COM ケーブルテレビ	2020年2月18日	第6回大学生ボランティア活動展&イベント	2月15日	—
まちだ〇ごと大作戦実行委員会	2020年3月1日	町田〇ごと大作戦	2月7日	㉒	

メディア掲載概要(掲載誌(紙)・掲載日) ※一部抜粋になります。



①東海新報 2019年8月22日



②あらんてあ 2020年1月



③ 2019 年度大学案内



④ 東京メトログループ安全報告書 2019



⑤ 東京メトログループ社会環境報告書 2019



⑥⑦ 第33回神田すずらん祭り



⑧ 広報誌「法政」 2019年11・12月号



⑨ 学び場ガイド 2019年4月



⑩法政コンパス 2019年4月105号



⑪広報誌「法政」 2020年3月号

⑫東京2020 参画プログラムについての記事の詳細は、
東京2020 参画プログラムHP (<https://participation.tokyo2020.jp>) でご確認ください。



⑬武相新聞 2019年4月6日



⑭東京新聞 2019年5月1日



⑮フォトジャーナル2019年4月17日



『あいら』は、ついでに竹あかりの制作に携わっている法政大学ボランティアセンターの学生、福本さん、藤本さん、宮下さん、田中さん、山本さんが地域の竹あかりの制作イベントに、地域の方々から、竹あかりの制作を一緒にやろうと声をかけてもらえたのが嬉しかった。今後も積極的に関わっていきたいと考えています。



⑯まちだOごと大作戦 18-20HP2019年4月23日



⑰相原町づくり協議会 HP2019年6月1日



⑱町田市 HP2019年7月22日



⑲東京家政学院大学 HP2019年7月8日

11月17日(日) 相原中央公園で開催された第8回相原地域交流会「竹カフェ」に参加しました。今回の竹カフェは、相原地区協議会大学連携事業として法政大学多摩ボランティアセンター学生スタッフが企画し、本学をはじめ、地域の方々も参加して、竹に関するワークショップを行いました。ワークショップは大学と地域の方々との交流が深まり、3月のさくらまつりに使用する竹灯籠と卓上サイズの竹灯籠の2種類の制作をしました。改めて相原と竹の魅力を知ることが出来た良い機会となりました。今後は、本学学生と法政大学の学生との連携につなげていければと考えています。



相原地区協議会大学連携事業 第8回相原地域交流会「竹カフェ」
実施日: 2019年11月17日(日) 13:00
場 所: 相原中央公園
企 画: 法政大学多摩ボランティアセンター

⑳東京家政学院大学 HP2019年12月4日

まちだ〇ごと大作戦レポート

地域というキャンパスを、
大学生が“いいことぶくらまちだ”を實現中!

市内で地域に密着した活動をしている大学生に集まっていただき、
活動内容や学生ならではの思いを語る座談会を開催♪

座談会
学生 × まちだ〇ごと大作戦

—活動内容やきっかけなどを教えてください—

藤原さん「大学に入ってから、地域活動やボランティアを知りました。すっかり地域活動の大切さを感じて、やりたいことを実践して見ようと思ったんです」

平山さん「多世代交流がしたいので、“おらあぢい”を知りました。今は近隣の地域の方が学認してくれています。今後は中高生、学生も参加して欲しいですね。みんなが参加できるような環境を作りたいです」

海老原さん「私は、大学構内に居る“皆”をつかた〇ごと大作戦の取り組みに参加しています。そのほかにも、ホームスクエア構内に被災地支援をしていたときに知り合った経験したことを通して、心もいらいという言葉を聞き、春と夏には熊本へ行ってみたいです。農たさでたかといふ思いで、今も認知度向上に取り組んでいます」

町田で活動していて、どんな思いが芽生えましたか?

山崎さん「私は、春に国際文化学部のキャンパスが公開に開かれることあって、今まで以上に地域と連携できるのではないかと感じていました」

藤原さん「国際系の学生たちが海外を旅行で帰るスペースをつくらせたいかなと思っています。観光客だけでなく、町田にそっくりな場所があれば、町田で活動する人が増えるかもしれないと思います」

**座談会等
への要約**
〇ごと大作戦で地域と密着活動が出来る。多くの学生がボランティア活動がしたいという思いを持っている。

**座談会等
の要約**
〇ごと大作戦で地域と密着活動が出来る。多くの学生がボランティア活動がしたいという思いを持っている。

**座談会等
の要約**
〇ごと大作戦で地域と密着活動が出来る。多くの学生がボランティア活動がしたいという思いを持っている。



㊹まちだ〇ごと大作戦実行委員会 2020年3月1日